

2018年10月5日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

佐藤工業、AEROBO®マーカーを全国の土木現場で導入

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）及び AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）が、佐藤工業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：宮本雅文、以下佐藤工業）の全国の土木現場において、ドローン測量の標定点及び検証点座標の計測をするために採用されました。

北海道の工事現場において、山の斜面形状を定期的に計測する際、既存の対空標識と測量機器を使用して多くの工数を要していた座標計測業務を、AEROBO マーカーとクラウドを使用することで、作業人員と時間のいずれも約 1/3 以上削減することに成功しました。AEROBO®マーカーの精度の高さと簡便さを背景に、全国の各土木現場での測量業務の内製化を実現し、全国導入を開始します。詳細は、当社 HP の「導入事例紹介」ページをご参照ください。 (<https://media.aerosense.co.jp/case-0028>)

<山間部で AEROBO®マーカーを使用し出来高測量を実施している現場>



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp